

KAZO

広報かぞ



特集

「ちがい」をやさしく越えて

多文化共生のまちへ

Dec.
2023
No.165

12

11月10日発行

Contents

03	chapter 1 - 気になる情報 - ZOOM UP 加須で登るカラフルな壁
04	chapter 2 特集 「ちがい」をやさしく越えて 多文化共生のまちへ
16	chapter 3 Information 令和5年度 市の財政事情（上半期） 令和4年度 行財政改革の取り組み 令和4年度 行政評価 年末年始の業務案内 年末年始のごみ出し 加須市ふるさと写真・動画コンクール
22	歴活 - 知れば史るほど - 今月の推しホン
23	カゾメシ おうちでプロの味
24	みんなのひろば
26	KAZO×フォト
28	関東どまんなかサミット情報 北彩タウン情報
29	休日・夜間の救急診療
30	保健だより 施設情報
32	お知らせ
40	ニコニコCLIP Instagram -イチオシ投稿-



日本各地の小麦の産地には、例えば「おやき」や「お好み焼き」「フライ」など、その土地ならではの食文化があります。

「うどん」もそのひとつ。秋田稲庭うどん、群馬水沢うどん、埼玉加須うどん、山梨ほうとう、愛知きしめん、三重伊勢うどん、香川讃岐うどん、長崎五島うどん等、その特有の風土に応じた打ち方や食べ方など地方色豊かで奥が深い郷土料理です。

加須の手打ちうどん。もともと小麦の生産が盛んな加須市で、お不動様の門前で参拝客にふるまわれたのが始まりといわれていて「足踏み」「寝かせ」からの「コシ」の強さが特徴のひとつです。

また、市内では代々手打ちうどんが継承されたり、「朝まんじゅうに昼うどん」という言葉があったり、冠婚葬祭やハレの日などの料理の締めが赤飯ではなくうどんだったり特徴的です。

TVの埼玉うどん特集で「西の讃岐、東の加須」、「手打ちうどんの聖地」といった言葉も認知されました。

ふるさと加須市の食文化のひとつ、改めて年越し蕎麦ならぬ年越しうどん、年明けうどんできましょう！

手打ちうどんの聖地かぞ

加須市長

角田守良

今月の表紙



まずは、知ることから

「できたてのバインミー、揚げ春巻き、いかがですか〜」。ベトナムからの技能実習生たちが、市内のチャリティイベントに参加していました。こうした活動での交流も、お互いの文化を知る、良いきっかけとなるはず。



“加須で登る”カラフルな壁

東京2020オリンピックで正式競技に採用されたスポーツクライミング。スケートボードなどとともに、都市を舞台に音楽やファッションも楽しむアーバンスポーツとして親しまれています。色鮮やかなホールドをつかみ、壁を登っていく姿には、目を奪われます。

その起源は、1950年代後半に生まれたフリークライミングといわれています。人工的な手段を使わず、自らの体のみで岩に挑むフリークライミングから、高い安全性を確保したうえで、より困難なルートを登るスタイルとしてのスポーツクライミングが確立されました。

加須市は、スポーツクライミングが楽しめる「クライミングのまち」。その象徴、加須こいのぼりクライミングウォール[※]が設置された加須市民体育館では、これまで3回ワールドカップが開催され、毎年12月に行われる

全国高等学校選抜クライミング選手権大会などの舞台にもなっています。

そんな数々の熱戦を生んだ壁のカラフルなホールドをつかみ、体ひとつで登る感覚を、あなたも体験してみませんか？

※「後期スポーツクライミング教室」を開催します。詳しくは、38ページをご覧ください。

加須こいのぼりクライミングウォール（平成12年3月完成・平成27年9月改修）

- ▲リード壁 3分割電動可変式 幅4m×高さ13m×2面
2分割電動可変式 幅4m×高さ12m×2面
- ▲ボルダー壁（練習壁） 手動可変式 幅5m×高さ3.6m×1面



4月1日現在、加須市には3,026人の外国人が暮らしています。市の人口がおよそ11万人であることから、市民の50人に1人以上が外国人ということになります。しかし、身近に外国人がいても「話したことがない」「交流のきっかけがない」という方も多いのではないのでしょうか。

言葉や文化の異なる人たちは、加須市で何を感じ、暮らしているのでしょうか。同じ市内に暮らす私たちも、多文化共生について一緒に考えてみませんか。

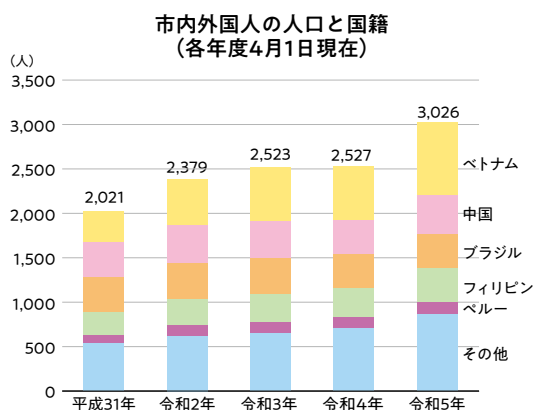
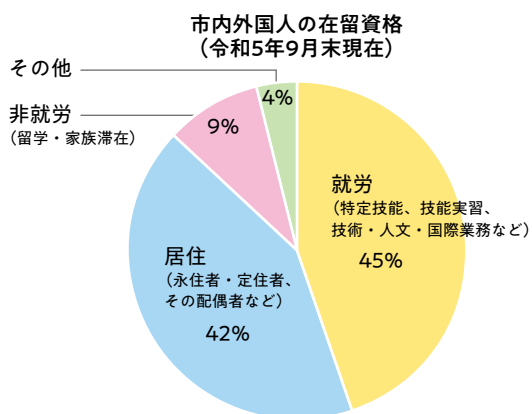
問合せ 総務課 (TEL内線333)

外国人市民の今

昨年4月1日現在の市内外国人の人口は2,527人。1年間で、およそ500人が増えていることが分かります。そして、その国籍は、ベトナム、中国、ブラジルをはじめ、50以上の国と地域に多様化しています。在留資格は、限られた期間を市内で働く就労者や、少なくとも5年以上の在留をしている永住者の割合が多くなり、国籍と同様に多様化しています。

外国人市民の増加が、労働人口不足の解消などにつながる反面、言葉や文化のちがいから、お互いに戸惑いや不安を感じることも少なくありません。外国人と接する機会が増える中、多文化共生※の必要性が高まっています。また、教育現場では、外国人の子どもが学校の授業を、その保護者が学校からのお知らせを理解できない場合もあり、多言語での対応や日本語習得支援を充実させることが課題となっています。

※国籍や民族などの異なる人々が、互いに文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと (総務局)





小学校で日本語を学ぶ子どもたち

多文化共生のために

「言葉は通じているはずなのに伝わらない」。外国人と話すときに感じるもやもや。その原因は、発音や文法ではなく、実は文化や風習のちがいかもしれません。

例えば、初めて日本に来た方に「玄関で靴を脱いでください」と言っても、そもそもなぜ脱がなければならぬのかが理解できず、行動につながりません。場所に合わせて靴を脱いだり、上履きを履いたりすることが、日本の文化であることを知らないからです。そのような背景の理解を得ずにお願いをしても伝わらず、コミュニケーションが上手くいきません。私たちが当たり前だと思っ

ていても、そうではないことがたくさんあります。多文化共生の実現のためには、日本の言葉や文化を理解してもらうだけでなく、日本人も日本と異なる文化を理解し、お互いに歩み寄ることが大切です。多文化共生への一歩を踏み出すために、市内に暮らす外国人や彼らを知る人の声を聴いてみませんか。

まずは、 知ることから



市内には、外国人市民に日本語習得の支援を行うボランティア団体があります。



故郷で待つ家族のため、将来の夢をかなえるため、市内で働く外国からの技能実習生がいます。

ひと言に「外国人」といってもさまざま
市内で生活する方に話をお聴きしました

Q1 どうして加須市に来ましたか？

仕事のために日本に来ました。静岡県や群馬県に住んでいましたが、今は加須市の工場で働いていて、近くに引っ越しました。
ワイパーを作る工場で、塗装の後の検品をしています。

Q2 日本の好きなのは？

夜道を一人で歩いていても、子どもが一人で通学しても安心なところ。
安くておいしいレストランがたくさんあります。寒い季節には、家族で温かいラーメンを食べに出かけるのが好きです。

Q3 日本で困ることは？

日本語です。特に病院は、普段は使わない難しい言葉が出てくるので、分かるまで時間がかかります。

Q4 加須市の皆さんに伝えたいことは？

加須市には、私たちのように、まだ日本語が得意ではない外国人もたくさんいます。翻訳機は便利ですが、完璧ではないと思うので、日本語でお話するときは、できるだけ分かるまで、ゆっくりはっきりと伝えてもらえると嬉しいです。私たち家族は、日本も加須市も大好きです。

ノルマさんが紹介する

ブラジルの文化

私が住んでいたパラ州は、アマゾン川の近くで、果物や野菜がたくさん採れます。クプアスという果物は、酸っぱいのでコンデンスミルクやお砂糖を入れてジュースにしたり、ケーキやアイスにします。
ジャンプーは、タカカというスープや、鶏肉と炒めたり、いろいろな料理に使えるほうれん草のような野菜です。私も庭で育てています。



加藤 ノルマさん ご家族

ノルマさん（右端）は16歳で初来日。一時帰国するが2016年に再来日し、加須市には2022年から住む。6人家族で全員がブラジル国籍。

ブラジル連邦共和国 出身

首都 ブラジリア
面積 約851.2万km²
(日本の約22.5倍)
人口 約2億1,531万人
言語 ポルトガル語



ジャンプーの葉。6月に種をまけば、収穫は9月ごろ。水だけで簡単に育ちます。



ジャンプーを牛肉やじゃがいもなどと煮込んだ料理。味付けは塩・胡椒だけでもおいしい。

外国出身者の声

Q1 どうして加須市に来ましたか？

ものづくりの技術や空手などの文化に興味があり、26年ほど前、日本の語学学校に入学しました。結婚後しばらくして、妻の故郷であり、子育ての環境も整っている加須市に引っ越しました。

Q2 日本で驚いたことは？

一番は、落とし物が見つかって、自分の元に届くことです。

うどんにも驚きました。ガーナでは、主食は具の入ったスープと一緒に食べるので、甘いつゆにつけて主食だけで食べることはありません。でも、加須市のお米はおいしいので、おかずなしでも食べられます。

Q3 日本で困ることは？

見た目で怖がられてしまうのか、人に声をかけても話を聞いてもらえず立ち去られてしまったり、電車などで隣に誰も座らなかったり、距離をとられてしまうと悲しいです。

Q4 加須市の皆さんに伝えたいことは？

ガーナで有名な日本人に野口英世がいます。彼は、黄熱病の研究中にガーナで亡くなってしまいましたが、今でも、ガーナと日本をつなぐ架け橋のような存在です。ガーナは安全で、やさしい人が多く、日本人もたくさん暮らしています。私の話をきっかけに、少しでもガーナに興味を持ってもらえたら嬉しいです。

スミス・カタマシ さん



市内企業に勤める。母国の公用語である英語・チュエ語、スミスさんの民族に伝わるエヴェ語、日本での仕事や日常会話のための日本語など、多くの言語を使い分けて暮らす。

ガーナ共和国 出身

首都 アクラ

面積 約23.9万km²
(日本の約3分の2)

人口 約3,282万人

言語 英語、各民族語



スミスさんが紹介する

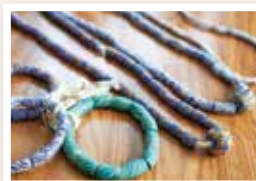
ガーナの文化

カカオや金採掘のイメージが強いガーナですが、木や竹を使った工芸品作りも盛んです。

他にも、長い歴史を持つ「アフリカンビーズ」のアクセサリーがあります。鮮やかな色と多彩なデザインが特徴で、冠婚葬祭などの大切な行事で身に着けます。



カラバシの木の实をくり抜き、文様を施した器。おもてなしの飲み物を入れるときにも使われる。



アフリカンビーズのブレスレットとネックレス。ガラス製のものは、日本では「とんぼ玉」ともいわれる。

加須にほんごの会

毎週日曜日（第5日曜日を除く）10時から11時30分まで、市民プラザかぞで活動



代表
駒野 治子さん

日本を好きになってももらえるように

気軽に参加できる場所づくりも大切にしています。参加者の語学力も目標もさまざま。日本語認定試験を受験する方もいれば、子どもが学校から受け取るお知らせの内容を理解できる程度で十分という方もいます。それぞれの希望に合わせて、試行錯誤しながら対応しています。使用教材も、文法学習にのみ特化したものではなく、自己紹介や日常会話の練習が豊富なものを活用し、参加者との交流につなげています。スマートフォンなどの翻訳アプリなども積極的に使い、会話をする時間を優先しています。

私は、実習生の通いやすさを考え、寮に近い田ヶ谷総合センターでも教室を開いています。

実習生は真面目で積極的。いつも一生懸命勉強しています。彼らは職場以外では日本語を使う機会があまり無いため、日常会話の経験が不足しています。教室では、ときには教科書の内容を離れ、出身国と日本の文化や習慣のちがいに触れるようにしています。

加須市での生活を通じて、一人でも多くの実習生が日本を好きになつて帰ってもらえるように活動を続けています。

言葉がよく分からなくても、身振り手振りでも交流はできます。外国人というだけで、避けないでもらえたら嬉しいです。

「加須にほんごの会」は、日本語の支援や国際文化交流を行うそれぞれのグループがまとまり、平成16年に発足しました。現在は、日本語の支援に絞り、20人ほどで活動しています。「多国籍の方々と日本人が共に豊かに暮らせる地域社会を目指す」という活動目的は、発足からずっと変わっていません。

「日本人と話して楽しかった」。そう思ってもらえるように、大切にしていることがあります。まず、参加者の話をよく聴くこと、丁寧にゆっくり話し、繰り返し確認すること、そして何よりも、やさしい言葉と心笑顔を。

外国人でも日本人でも、ルールやマナーなど、お互いのことが分からないことが原因でトラブルが起きていると感じます。トラブルが起これば、段から声をかけ合えるような関係を築いていけたら良いですね。

私たちの活動は、見学から参加も可能です。興味のある方は、ぜひ気軽に遊びに来てください。



会員として教室を開催
石井 喜久子さん（前列中央）

ノファさん

将来のために、働きに来ました。日本にいたる間に、本物の雪を見てみたいです。職場の人は親切で、何から分からないことがあっても、いつも教えてくれます。まだ日本語は難しいので、ゆっくり話してもらえると嬉しいです。



石井さんの教室に通うインドネシアからの実習生

(左から) ノファさん、ファルハンさん、リアンさん、ワヒドさん、ムキディンさん

ムキディンさん

家族のために仕事を頑張っています。日本のごみの捨て方を勉強したいです。教室で教わった文法は、職場で役立っています。日本人の友達をつくるのが難しいので、日本のことを教えてくれる友達をつくりたいです。

ワヒドさん

お金を貯めて、自分の会社をつくりたいです。教室は、友達と一緒にできるので楽しいです。慣れない環境で考えることが多く、覚えたことを忘れてしまうことがあります。優しく声をかけてもらえたら嬉しいです。

リアンさん

将来、自分のお店を建てるために勉強しています。職場の人は優しく親切で、仕事は楽しいです。日本語が分からなくて困るのは、どこかへ出かけたときです。もっと日本語を勉強して日本人の友達をつくりたいです。

ファルハンさん

お金を貯めて、自分の家を建てたいです。日本にいたる間に、富士山に登りたいです。教室では、勉強だけでなく、文化や生活の話を聞くことができます。漢字が難しいので、もっと勉強したいです。

マルフジ建材株式会社

住宅・家具用を中心とした化粧板や住宅内装用造作部材を製造・販売する市内企業。加須にほんごの会に通う5人を含むインドネシア人6人を雇用する。



代表取締役社長
佐藤 圭一郎さん



日本人の同僚と相談しながら作業するリアンさん



寮に確保した礼拝するためのスペース



ごみの分別やATMの使い方を寮の食堂に掲示

技能実習生の受け入れに当たり、日本語を学びたいというニーズがあることは分かっていました。加須にほんごの会の活動を知り、会に連絡を入れた上で実習生に紹介し、通うことになりました。実習生からは、講師の先生が母国のこともよく知っていて、通うのが楽しいと聞いています。会社としても、とてもありがたいと感じています。

現在、インドネシア出身の技能実習生6人を雇用し、会社の寮で共同生活しています。来日当初はスーパーや銀行に一緒に行き、買い物や預金の引き出し方などを伝えました。事前に日本文化や習慣を学んできてはいますが、日常生活が送れるような支援は必要です。

実習生の受け入れでは、国籍に関係なく、人として接することを心がけています。彼らには、一つの機械で経験を積みエキスパートとなるなど、技能と自信をつけてほしいと思っています。その経験は、帰国後も彼らの中で生きるものになるでしょうから。

彼らを見かけたとき、ここに住み、一生懸命働き、日本を知ろうとしていることを思い出していただけだと嬉しいです。



interview 多文化共生への取り組み

在日ベトナム人日本語勉強会

毎月第2日曜日14時から16時まで、龍興寺で開催



龍興寺 住職
保科 基晴さん

日本語勉強会では、子ども寺子屋に通う子どもたちのすぐそばで、市内企業で働くベトナム人技能実習生が日本語を学んでいます。子どもたちが実習生の手本となって発音練習を手伝うなどの交流の場面もあります。

勉強会は、子どもたちに国際交流の機会を持つてもらうと、令和5年の1月から始めました。企業や講師、通訳の方々のご理解やご協力のおかげで、無事に続けられていると感じています。

勉強会では、子どもも実習生も、誰もが笑顔になれる場所を目指しています。お互いに学び合うことを大切にしています。子どもたちには、いき

「教える」ではなく「学び合う」

なりベトナム語を覚えてもらうのではなく、まずは、クイズなどで気軽にベトナム文化を知ってもらったり、互いの文化に触れられるようなイベントやハイキングにベトナムの方と一緒に出かけってもらうなど、さまざまな機会を設けています。感動を共有することで、理屈を超えた相互理解が生まれることを知ってほしいです。

勉強会での体験が子どもたちの視野を広げ、困っている外国人の方に声をかけられるようになったり、仕事でも旅行でも、外国に行くことが彼らの将来の選択肢に含まれるようになるれば、嬉しいことです。外の世界を知ることが、自分たちを見つめる機会にもなります。参加する子どもの中には、ベトナムの文化に触れたことで、日本文化への関心が高まっている子どももいます。

今後は、この場所が、子どもだけでなく、大人も外国出身の方との交流の場となるような取り組みを考えています。ぜひ一度、気軽に遊びに来てほしいです。



通訳などで勉強会を手伝うために都内から通うフェンさん。保科さんが伝えたい日本の文化を、ベトナム語で分かりやすく伝えてくれています。



子どもたちは、日本語に不慣れな外国人と話すときに役立つ「やさしい日本語※」を学んでいます。

※14ページで解説しています。

職場の方が親切で、分からないことも優しく教えてくれるので、仕事がとても楽しいです。

日本語勉強会のおかげで、職場で話せることが増えました。日本には四季があり、天気や暮らしの中の季節の変化についてお話しすることが多いと感じています。技能を身に付けるだけでなく、もっと日本語を上手に話せるようになりたいです。また、日本のきれいな景色を見るに、いろいろなところに出かけたいです。



ベトナムからの技能実習生 ゴックさん

将来、ベトナムで縫製の仕事をする技術を学ぶため、令和4年7月から株式会社ガードナーの実習生となる。



ボランティア講師
針谷 花絵子さん

保科さんの思いに共感し、講師を引き受ける。普段は勤め先の専門学校で、留学生を対象とした授業を受け持つ。

教えているというよりは、彼女たちの能力を発揮してもらっているという感覚が近いです。異なる価値観や考え方をもち実習生から学ぶことは本当に多いです。

勉強会で大切にしているのは、子ども寺子屋に通う子どもたちとの交流を積極的に生み出すこと。ベトナムの方にとって、日本語の発音は難しく、少し恥ずかしがり屋な彼女たちは「間違えるくらいなら話したくない」と考えることもあるそうです。職場以外で日本人と話したという体験が、彼女たちの恥ずかしさを和らげ、日本語を話す勇氣になればと考えています。実際に、子どもたちとの交流を通じて覚えられているのか、発音の上達が早いように感じます。また、始めた頃より実習生の表情が明るくなっているのも嬉しい変化です。

株式会社ガードナー

クリーンルーム用ウェアの企画製造販売、クリーンルーム用関連商品を販売する市内企業。ベトナム人技能実習生16人を雇用する。



代表取締役社長 矢澤 崇さん

代表である矢澤氏も、自ら実習生のサポートも行う。



課長 加藤 登美子さん

全員女性の実習生を技能面に加え、生活面もサポートする。



技能実習生には、できるだけ日本語を話せるようになってほしいと思いい、龍興寺の日本語勉強会へ関連会社と交替で送迎しています。日頃から日本語を教えている方が講師であったり、通訳の方がいたり、とてもありがたいと思っています。

働いて技能を身に付けるだけでなく、日本文化を楽しんでもらえるよう心がけています。恒例の新年会では、以前はおせち料理を用意していたのですが、今は実習生が料理を振る舞ってくれます。出汁から作るフーは、本当においしいですよ。

実習生は技能を身に付けに来ているので、まずはしっかりと技能を習得してもらいたい。これが一番です。1日1つでも言葉を覚えてほしくて「折る」「アイロンする」など毎日教えています。覚えた言葉が増えてくると、作業内容をまとめた仕様書を見て一人でできるようになります。そこにやりがいを感じますね。

そして、せっかく日本に来てくれたので、できることはしてあげたい。夏にはそれぞれが作った巾着を持って浴衣でお祭りに出かけました。縫製業ですから縫うのは得意です。



interview 多文化共生への取り組み

公立小中学校 個別日本語習得支援

今年度から市が配置した「日本語指導助手」が、曜日ごとに決まった児童・生徒への支援を行う



日本語指導助手
梅本 美佐子さん

子どもたちの心のよりどころに

す。おしゃべりが好きな子には、自分からどんなしゃべってもらって、分からない日本語を辞書などでサポートし、遊びが好きな子には、ルール説明や遊びの中で日本語を使ったコミュニケーションを生み出し、楽しみながら日本語に触れてもらっています。

外国籍児童のための日本語指導教員は、令和3年10月から県より配置されていましたが、支援が必要な子どもの増加を受けて、今年度から新たに市職員が配置されることになりました。

大切にしているのは、子どもが緊張せず、日本語をのびのびと使える場所をつくること。これまで勤めてきた幼稚園などの教育現場での経験を生かし、体験や遊びの中で日本語に触れ、楽しみながら話せるようになってもらうことを意識しています。

指導内容は、子どもと一緒につくっている感覚が強いです。まずは良い関係をつくることを優先し、子どものペースや個性を尊重していま

言葉が通じない外国籍の子どもに対して、週に一度、しかも1時間に満たない時間しか接することができないため、支援が上手くいっているのかどうか分からず、試行錯誤の毎日です。それでも、日本語の上達を感じられたときはもちろんですが、子どもの方から日本語を使った遊びを提案してくれたときや、緊張がほぐれた楽しそうな表情を見せてくれたときは、本当に嬉しいです。

加須市では、日本語の支援を必要とする子どもが増えています。外国から来た子どもたちに「日本語を使うのは怖くない」と少しでも思ってもらえるように、これからも自分のできることを続けていきたいです。

支援利用者の声



荒木 イシャンくん

小学3年生。8歳の頃、父親の仕事のためフィリピンから移住。家族との会話では、英語を使うことが多い。特技はルービックキューブ。

梅本先生は、遊びの中で楽しく日本語を教えてくださいました。僕の好きな遊びは「かくれんぼ」です。隠された人形を「こっち」「あっち」などのヒントをもらって見つける遊びです。この遊びで覚えた言葉は、友達とサッカーをするときや、なくした物を探すときによく使っています。

休みの日に覚えた日本語を、先生に聞いてもらうのも好きなので、いつも次に会える日を楽しみにしています。

interview 留学生を知る人の声

KJS東京日本語学校
(Kazo Japanese School)

令和3年10月、法務省が定めた基準を満たす
市内で初めての日本語学校として開校



理事長
亀山 正明さん

地域の人手不足や、外国人との日本語でのコミュニケーション不足を課題に感じ、日本語学校を設立する。



学校の入学時期は4月と10月の2回。令和5年10月の入学者は47人。1期生(昨年の4月入学)の2人から大きく増加しています。



手打ちうどん試食会の様子。語学だけでなく、日本の文化や風習の体験も大切にしています。

学生の多くは、生活する上で必要なアルバイト先を探すことに苦戦しています。在留資格に定められた1週間の労働上限(週28時間以内、長期休みは週40時間)を配慮する。自転車で通うには遠過ぎる。信仰のためにひげを伸ばしている学生が、見た目を理由にお断りされてしまう。さまざまな理由があります。他にも「外国人」というだけで住居の契約ができなかったり、日本の文化に慣れる時間が足りず、ホームシックになる学生もいます。

学生の多くが卒業後、日本での就職を希望しています。地域への愛情や愛着を感じてもらったり、不安を払拭してもらうことは、学生を受け入れている私たちの役割でもあります。地域住民や地域企業の皆様のご協力も必要不可欠と考えています。加須市が、学生にとって自分たちを受け入れてくれる第二の故郷となるように、学校外での支援にも力を入れているところです。

公的な支援

多言語による情報発信

- ・本庁舎の正面玄関に、多言語に翻訳したチラシなどをまとめたコーナーを設置
- ・市ホームページの多言語対応
- ・スマホやタブレットなどから閲覧できるカタログポケットで、広報紙やごみの出し方などの情報を多言語で配信



外国人への出前講座

災害時の避難やごみの出し方、自転車に乗るときのルールなど、暮らしに大切な情報を、市職員が出向き、伝えています。



参加者のペースに合わせてられるように、小グループに分けて実施。この日は、不動岡高等学校の生徒がボランティアとして参加してくれました。

外国語での相談

- ・外国人総合相談センター埼玉
日本語が分からなくて困ったときに、外国語で相談ができます。
受付時間 9時～16時
電話番号 048・833・3296
- ・市の窓口
市内公共施設には翻訳機(ポケット)を備えています。

日本語習得支援を行う
ボランティア団体へのサポート

- ①活動場所の提供
- ②活動に使用する教材の購入
- ③活動に役立つ研修などの情報提供



やさしい日本語を意識しよう

みんなのための

やさしい言葉

「やさしい日本語」は、災害発生時などを想定し、日本語に不慣れな外国人に、素早く的確な情報を伝えるために考案されたものです。簡単で分かりやすい日本語であるため、外国人だけでなく、子どもや高齢者、障がいのある人など、誰にとっても有効なコミュニケーションの手段とされています。

「外国人と話すためには英語が必要」というイメージがあるかもしれませんが、実際には英語を話さない人も多くいます。一生懸命勉強した日本語を使って会話したい人もいます。外国語が話せないからと身構えず、やさしい日本語でコミュニケーションをとってみませんか。

下のポイントを確認して、例題に挑戦してみましょう。

＼ 針谷先生に聞く ／

やさしい日本語のポイント

1. はっきり 言う

- ・明確な言葉、発音で言う。
例：うん → はい / ううん → いいえ
- ・できることはできる、できないことはできないと言う。
例：現金しか使えません。 → 現金だけ使えます。
電車でも行けなくはないです。 → 電車で行けます。時間がかかります。

2. 最後まで 言う

- ・日本語は最後の言葉で意味が大きく変わります。最後まで丁寧に言いましょう。
例：いきます ⇔ いきません / します ⇔ しません

3. 短く 言う

- ・一文を短くし、熟語は和語にする。
例：ごみは分別し、指定日に出してください。
→ ごみは分けて出します。燃えるごみは○曜日、ビンや缶は△曜日です。
- ・尊敬語や謙譲語を使わず、丁寧語（です・ます）を使う。
例：チケットを拝見させていただきます。 → チケットを見せてください。

例題

- ① 危険が迫っていますので、高台に避難してください。
- ② 給水車と炊き出しが到着予定です。

① 危ないです。高いところに逃げてください。
② 水や温かい食べ物もらえます。無料です。
お金はいらないです。

やさしい日本語は、一つの表現で誰にでも通じるものではありません。言葉を変えたり、紙に書いて、相手に合わせる気持ちが一番大切です。





やさしさで

踏み出す一歩を

「加須市を選んでくれた人たちに、ここに来て良かったと思ってもらえたら」。外国人の日本語習得支援に取り組む方からも、技能実習生を受け入れる企業からも、同じ想いをお聴きしました。そして、言葉や文化がちがうからこそ学び合える部分があることを、皆さんが実際の交流の中で感じていました。

もし、私たちが外国へ移住したら、どのような気持ちになるでしょうか。家族と離れ、慣れない環境で暮らすとき。周囲とコミュニケーションがとれず、うまく友達がつくれないとき。不安になったり、困ったりすることは、みんな同じ。そして、困ったときに声をかけてもらえたときの嬉しさも、みんな同じなのではないでしょうか。

言葉や文化の「ちがい」を越えて共に生きる社会を育むのは、お互いを理解しようとする想像力と、一歩を踏み出すやさしい言葉と心なのかもしれません。



令和5年度 市の財政事情（上半期）

～変化に対応し希望の未来へつなぐ予算～

問合せ 財政課（TEL内線321・322・323）

令和5年9月末日の財政状況をお知らせします。

※各数値は単位未満四捨五入のため、合計額などが整合しない場合があります。

一般会計

市税や地方交付税などを主な財源として、福祉や教育、道路や公園の整備など、さまざまな分野の仕事をしています。

当初予算

395億5,800万円

+

補正予算

13億653万円

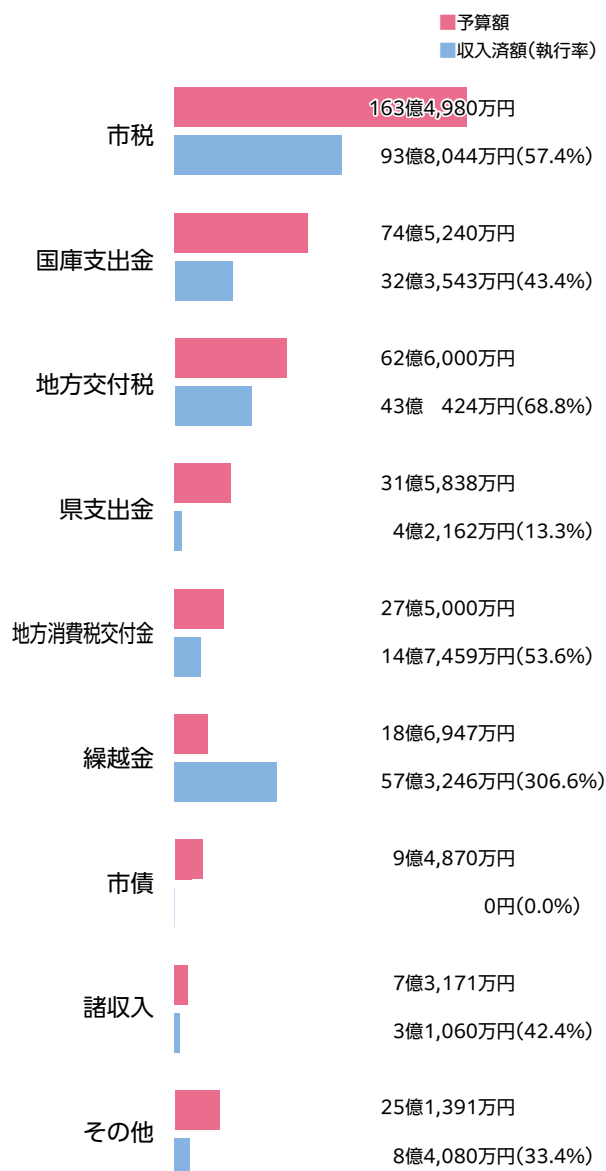
=

予算現額

408億6,453万円

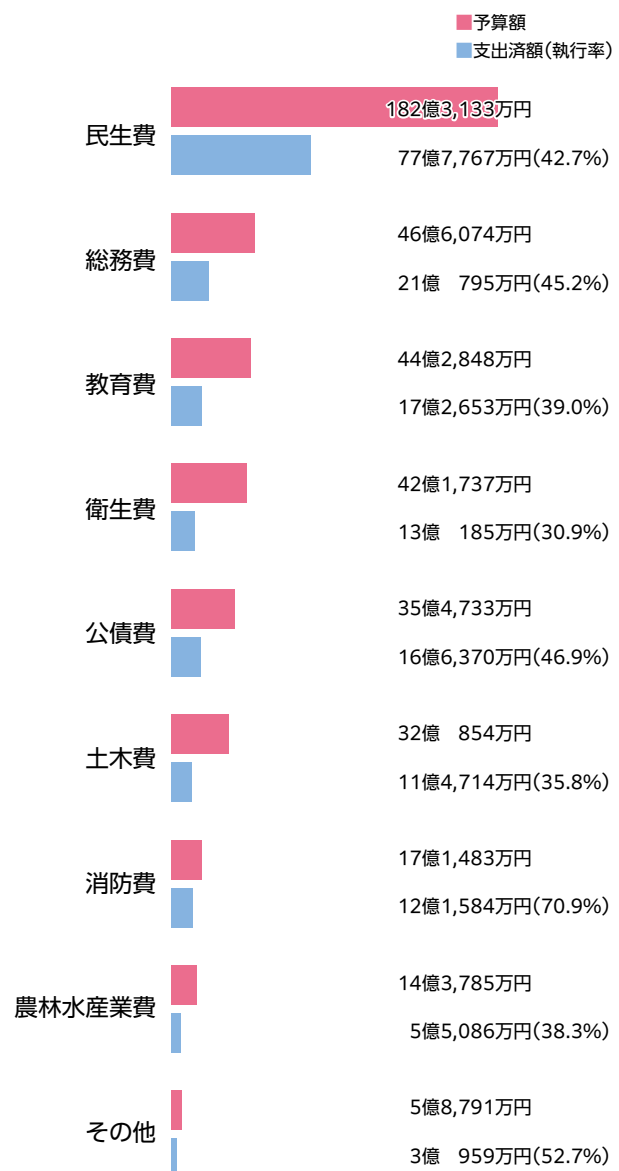
歳入

収入済額 257億18万円（執行率61.1%）



歳出

支出済額 178億114万円（執行率42.3%）



特別会計

国民健康保険や農業集落排水のように、保険税や使用料などの特定の収入により特定の事業を行うため、一般会計と区別しています。

会計名	収入済額	支出済額	差引額	一般会計からの繰入金
国民健康保険事業	55億8,665万円	57億 781万円	▲ 1億2,116万円	5億3,001万円
国民健康保険直営診療所	4,928万円	3,253万円	1,675万円	0円
後期高齢者医療	4億8,553万円	4億3,226万円	5,327万円	0円
介護保険事業	54億3,074万円	41億 952万円	13億2,122万円	6億9,282万円
農業集落排水事業	3億6,578万円	2億7,849万円	8,729万円	2億4,439万円
野中土地区画整理事業	1億3,596万円	2,040万円	1億1,556万円	1億 300万円
河野博士育英事業	509万円	480万円	29万円	0円

※国民健康保険事業の不足額は、一般会計からの一時流用にて対応しており、出納整理期間中に収入が見込まれています。

企業会計

地方公営企業法に基づき、独立して事業を行っています。経営活動に伴い発生する「収益的収支」と、将来の経営のために行う借り入れや施設建設などの「資本的収支」に区分しています。

会計名	区分	収入	支出	差引額	一般会計からの繰入金
水道事業	収益的収支	12億3,487万円	6億7,848万円	5億5,639万円	0円
	資本的収支	0円	3億3,828万円	▲ 3億3,828万円	
下水道事業	収益的収支	6億7,016万円	2億3,422万円	4億3,594万円	5億2,000万円
	資本的収支	3億3,902万円	5億7,281万円	▲ 2億3,379万円	

※企業会計の不足額は、内部留保資金（減価償却費など実際にお金の支出がない費用計上によって生じた資金や利益剰余金）で補う予定です。

地方債(借入金)

学校や水道、下水道などの公共施設を整備するための借入金です。
地方債の現在高は、対前年度末24億2,688万円減の458億3,399万円です。
なお、埼玉東部消防組合は、借り入れごとの構成市町の負担割合に基づく加須市負担分です。

区分		現在高
地方債	一般	270億1,793万円
	農業集落排水事業	29億 397万円
	野中土地区画整理事業	6,112万円
	水道事業	73億7,021万円
	下水道事業	83億5,185万円
	埼玉東部消防組合	1億2,891万円
一時借入金		0円

基金

特定の目的のために資金を積み立て、財産の維持や事業費の財源などに充てるための貯金です。

基金の現在高は、対前年度末1億648万円減の95億1,466万円です。

基金名	現在高
財政調整基金	27億2,750万円
市債管理基金	1億3,734万円
公共施設等再整備基金	46億6,899万円
土地開発基金	3億9,493万円
その他基金	15億8,590万円



Information

令和4年度 行財政改革の取り組み

問合せ 業務改善課（TEL内線339）

本市では「第3次加須市行政経営プラン」に基づき、「市民との協働による未来につなげる自治体経営」を目指して、行財政改革に取り組んでいます。令和4年度の主な取り組みをお知らせします。

協働力の向上 広聴の推進

▶市長と語るタウンミーティングの実施

市民の皆さんからの意見を直接聴くため、広聴事業を刷新し、市長が皆さんの集会に伺う「市長と語るタウンミーティング」をスタートしました。事前にテーマや質問を伺い、担当部長などの出席のもと、丁寧な説明を行っています。

市役所力の向上 行政手続の利便性と窓口サービスの向上

▶マイナンバーカード・マイナンバーを利用したサービスの拡充

市民の利便性の更なる向上と事務の効率化を図るため、公金受取口座の登録や引越しワンストップサービスを開始するなど、マイナンバーの利活用を推進しました。

市役所力の向上 効果的で効率的な自治体経営

▶若手職員によるプロジェクトチームの編成

人材の育成と若手のユニークなアイデアを活用するため、毎年若手職員によるプロジェクトチームを編成し、企画立案を行っています。令和4年度は「KAZO VIVA～かぞの遊ビバ～」をテーマとして提案がされました。

（主な提案）・田んぼDE運動会の開催 ・市内ウォーキングコースの整備

・シニア向けeスポーツイベントの開催 など



Information

令和4年度の取り組みを評価しました （行政評価）

問合せ 政策調整課（TEL内線317）

「加須やぐるまマネジメントサイクル」の運用により実施した、令和4年度事業の行政評価結果をお知らせします。

■ 評価対象

第2次総合振興計画前期基本計画の事業 750事業の達成度を4段階で評価

■ 目標達成事業の例

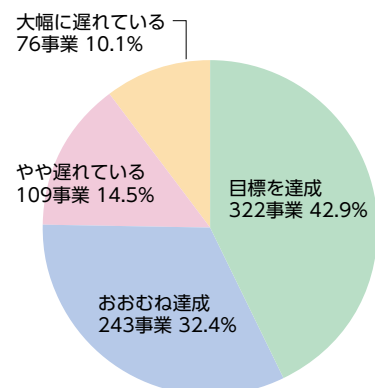
・かぞブランド創出事業

（指標）かぞブランド認定により売上額が向上した商品の割合
（計画）50%
（実績）58%

・個人版ふるさと納税促進事業

（指標）ふるさと納税寄付件数
（計画）5,070件
（実績）12,825件

令和4年度の達成度



※小数点第2位を四捨五入のため、割合の合計は100%になりません。

目標を達成：目標値の100%以上達成
おおむね達成：目標値の80%以上達成
やや遅れている：目標値の80%未満
大幅に遅れている：目標値の50%未満



年末年始の業務案内

○ … 利用できる日

× … 閉庁・休館・休業

施設名	12月				令和6年1月			
	28	29	30	31	1	2	3	4
	木	金	土	日	祝・月	火	水	木

■ 市役所・支所など

本庁舎、騎西・北川辺・大利根総合支所※1	○	×	×	×	×	×	×	○
コンビニ交付サービス	○	○	○	○	○	○	○	○

■ 保健・医療関係施設

加須保健センター	○	×	×	×	×	×	×	○
国民健康保険北川辺診療所	○	×	×	×	×	×	×	○

■ 社会福祉施設・児童施設

騎西・北川辺・大利根健康福祉センター、社会福祉協議会	○	×	×	×	×	×	×	○
田ヶ谷総合センター	○	×	×	×	×	×	×	○
大利根総合福祉会館※2	×	×	×	×	×	×	×	×
シルバー人材センター	○	×	×	×	×	×	×	○
加須・花崎児童館、利根川こども館	○	×	×	×	×	×	×	○

■ 文化学習施設・社会教育施設・コミュニティ施設・スポーツ施設

パストラルかぞ、キャッスルきさい、みのり、アスタホール、加須未来館、北川辺郷土資料館	○	×	×	×	×	×	×	○
加須・騎西・北川辺・童謡のふる里おとね図書館	○	×	×	×	×	×	×	×
市民プラザかぞ、各コミュニティセンター※3	○	×	×	×	×	×	×	○
市民活動ステーション「くらくら館」	○	×	×	×	×	×	×	×
グリーンファーム加須	○	×	×	×	×	×	×	○
北川辺ライスパーク	○	×	×	×	×	×	×	○
加須市民体育館、南篠崎体育館、ふじアリーナ、北川辺体育館、大利根文化体育館、各屋外スポーツ施設	○	×	×	×	×	×	×	○

■ 衛生施設など

加須クリーンセンター・大利根クリーンセンター	○	○※4	○※4	×	×	×	×	○
いなほの湯	○	○	×	×	×	×	○	○
メモリアルトネ	×	※5	○	○	○※6	×	※5	×

■ コミバス・道の駅

コミュニティバス「かぞ絆号」の運行	○	×	×	×	×	×	×	○
道の駅かぞわたらせ（農産物直売施設・レストラン・さいぐんと）	○	○	○	○	○	○	○	○
道の駅かぞわたらせ（パン屋さん はぁと）	○	○	○	○	×	×	×	○
道の駅童謡のふる里おとね	○	○	○	○	×	×	×	×

※1 12月31日(日)の日曜窓口も休業します。

※2 100(とね)の湯は、当面の間休業しています。

※3 種足・鴻基・高柳コミュニティセンターは無休です。

※4 クリーンセンターの受け付けは、15時までの短縮営業です。

※5 問い合わせは、8時30分から17時15分までです。

※6 12月31日(日)の通夜はできません。

※7 1月3日(水)の通夜はできません。



年末年始のごみ出し

問合せ 資源リサイクル課 (TEL内線267)

■ 集積所へのごみ出し

収集日 各地区のごみカレンダーを確認してください。

- ⚠ 12月31日(日)から令和6年1月3日(水)までは、ごみの収集はありません。
- ⚠ 年末年始は、通常と回収時間が異なります。必ず8時30分までに出してください。
- ⚠ 資源ごみや燃やさないごみの収集日が、通常と1週ずれる地区があります。

■ クリーンセンターへの直接搬入

受付時間 8時30分～16時(12時～13時を除く)

- ⚠ 年末年始は、例年クリーンセンターが大変混雑します。集積所に出せるものは、収集日に集積所に出してください。直接搬入する場合は、年末年始を避けて搬入することをお勧めします。
- ⚠ 12月29日(金)・30日(土)は、受付が15時までとなります。
- ⚠ 場内の混雑状況によっては、受付終了時間を繰り上げる場合があります。

■ クリーンセンター混雑予想

加須クリーンセンター (加須・騎西地域にお住まいの方)

12/18(月)	12/19(火)	12/20(水)	12/21(木)	12/22(金)	12/23(土)	12/24(日)
大混雑	混雑	混雑	混雑	大混雑	大混雑	休
12/25(月)	12/26(火)	12/27(水)	12/28(木)	12/29(金)	12/30(土)	12/31(日)
大混雑	大混雑	大混雑	大混雑	大混雑	大混雑	休
1/1(月)	1/2(火)	1/3(水)	1/4(木)	1/5(金)	1/6(土)	1/7(日)
休	休	休	大混雑	大混雑	大混雑	休
1/8(月)	1/9(火)	1/10(水)	1/11(木)	1/12(金)	1/13(土)	1/14(日)
休	大混雑	大混雑	混雑	混雑	大混雑	休

大利根クリーンセンター (北川辺・大利根地域にお住まいの方)

12/18(月)	12/19(火)	12/20(水)	12/21(木)	12/22(金)	12/23(土)	12/24(日)
通常	通常	通常	通常	混雑	混雑	混雑
12/25(月)	12/26(火)	12/27(水)	12/28(木)	12/29(金)	12/30(土)	12/31(日)
混雑	混雑	混雑	大混雑	大混雑	大混雑	休
1/1(月)	1/2(火)	1/3(水)	1/4(木)	1/5(金)	1/6(土)	1/7(日)
休	休	休	大混雑	大混雑	大混雑	大混雑
1/8(月)	1/9(火)	1/10(水)	1/11(木)	1/12(金)	1/13(土)	1/14(日)
休	大混雑	混雑	通常	通常	通常	通常

場内待ち時間目安 通常…5分～10分程度 混雑…10分～30分程度 大混雑…30分～90分程度



Information

加須市ふるさと写真・動画コンクール

問合せ シティプロモーション課 (TEL内線319)

■ ふるさと写真コンクール

テーマ 帰ってきた、かぞ暮らし。

応募資格 制限なし

応募条件 ・令和5年1月1日から12月31日までの間に加須市内（渡良瀬遊水地は全域を含める）で撮影した未発表のもの
・1人につき2点以内

応募規格 ・デジタルデータ（JPEG形式・20MB以内）
・組み写真や合成、不要物消去の処理した写真不可

応募期間 12月4日(月)～令和6年1月5日(金)

応募方法 応募フォームに必要事項を入力・作品データを応募

賞 市長賞…1人（賞金3万円）
市議会議長賞…1人（賞金2万円）ほか

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



令和4年度市長賞受賞作品

テーマ「加須が好きだ！」

作品名「散歩道は桜道」
サクラロード

■ ふるさと動画コンクール

テーマ 「かぞ」で見つけた小さな物語

応募資格 制限なし（グループも可）

応募条件 ・オリジナルかつ未発表のもの
・1人（1グループ）につき1点

応募規格 ・作品時間1分程度（15秒以上2分以内）
・データサイズ300MB以内
・ファイル形式mp4、mov

応募期間 12月4日(月)～令和6年1月5日(金)

応募方法 応募作品を収めたCD-R・DVD-R媒体を持参または郵送（期間内必着）

賞 市長賞…1人（賞金3万円・賞品「かぞブランド認定品2万円相当」）
市議会議長賞…1人（賞金2万円・賞品「かぞブランド認定品1万円相当」）ほか

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



令和4年度市長賞受賞作品

テーマ「加須が好きだ！」

作品名「やっぱり加須が好きだ！」



レキ カツ 歴活 — 知れば史るほど —

騎西領用水（新川用水）の取水口

騎西領用水の取水口は、見沼代用水に架かる元枳橋（外田ヶ谷）にあり、利根川の水を下流域の水田地帯に送っています。

騎西領用水の開削は、江戸時代初期の騎西城主により行われたと考えられています。その頃は、忍領の排水流路の星川に堰を設けて取水し、溜めて水源としていました。300年ほど前には江戸幕府による見沼代用水の開削が行われ、利根川の水が星川を流れることになり、流量が増えました。しかし、堰の高さや構造で流量が変わるので、排水に悩む堰の上流の村々と下流の村々で争論が起きています。騎西領用水は、騎西領44か村で組合をつくり管理するなどした極めて重要な用水です。

その後も改修が行われ、現在は用水に沿う自転車・歩行者専用道路「水と緑のふれあいロード」の起点となっています。起点付近には、案内板や竣工記念碑があります。

紹介者 野中 松夫 加須市文化財保護審議会委員



騎西領用水（新川用水）取水口と元枳橋



●元枳橋
住：外田ヶ谷86
問合せ：生涯学習課
(Tel.0480・62・1223)



新！掃除の解剖図鑑

著：日本ハウスクリーニング協会
エクスナレッジ

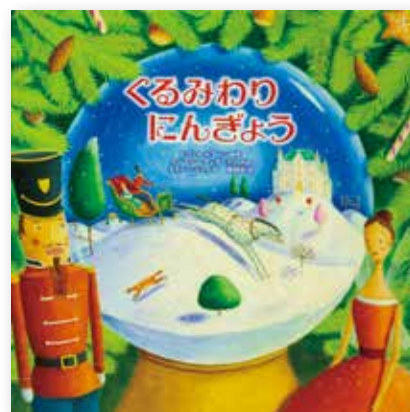
年末の大掃除シーズン、効率よく掃除して、きれいな家で気持ちよく過ごしたいという人も多いのでは？

この本では、玄関やキッチンなど場所別に、使う洗剤や道具、手順など、掃除の仕方がイラストで説明されています。汚れの状態に合わせた「念入り」「ササッと」の掃除法や、きれいに保つコツも紹介。改めて掃除のやり方を見直してみませんか。

今月の
推し
ホン



蔵書の検索・
予約がスマホ
からできます



くるみわりにんぎょう

原作：E・T・A・ホフマン
再話：アンマリー・アンダーソン
絵：アリソン・ジェイ
訳：蜂飼 耳
徳間書店

バレエや音楽の基となり、クリスマスイブが舞台のお話「くるみ割り人形」。

主人公クララは、クリスマス・イブに兵隊さんのくるみ割り人形をもらい、抱きしめながら、眠りにつきます。

とってもファンタジックな夢の中のお話で、素敵な絵も楽しませてくれます。

カゾメシ

おうちでプロの味

「クリスマスに食べたい」

チキンのトマト煮込み



材料（4人分）

鶏むね肉（もも肉も可） 2枚（約400g）
 塩 適量
 胡椒 適量
 オリーブオイル 大さじ2
 にんにく（チューブも可） 1片（小さじ1）

A※ なす 3本
 エリンギ 約2本（1パック）
 玉ねぎ 1/2個

※お好みの野菜でよい

B トマト缶 1缶（400g）
 水 100ml
 ケチャップ 大さじ1
 中濃ソース（醤油や味噌も可） 大さじ1/2
 コンソメ 小さじ1

粉チーズ 適量

1 一口大に切った鶏肉に、塩、胡椒を振っておく。

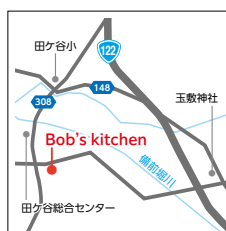
2 オリーブオイル（大さじ1）をひいた深めのフライパンに1を入れ、表面に焼き色がついたら取り出す。

3 同じフライパンにオリーブオイル（大さじ1）をひき、みじん切りにしたにんにくを香りが出るまで炒める。

4 3に一口大に切ったAを、火の通りにくいものから順番に加え、しんなりするまで炒める。

5 4にBを加え、煮立ったら2を加え、強めの中火で約10分、とろみがつくまで煮詰める。

6 塩、胡椒を少しずつ加えて味を調えたら皿に盛り、お好みで粉チーズを振りかける。



● Bob's kitchen
 住：上崎2628-3
 Tel：080・3252・0580



加須の TSUZAI

みんなのひろば

悔しさを原動力に

牛山 由加里さん



平成18年11月生まれ、身長148センチメートル。
現在、埼玉県立伊奈学園総合高等学校2年生で、山岳部に所属。
小学4年生のときに参加した加須市のクライミング教室がきっかけとなり、加須ジュニアスポーツクライミングクラブ（JSSC）に加入。本格的に競技を開始する。
令和4年12月に加須市で開催された第13回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会に初出場。今年の第14回大会では、初の決勝進出を目指す。

10メートルを超える壁を見上げ、ホールドを掴み、体と頭をフル回転させて登っていく。登り切ったときに得られる達成感は、他のスポーツでは味わえません。

クライミングとの出会いは小学4年生のとき。加須市のクライミング体験教室への参加がきっかけでした。教室終了後すぐにJSSCに加入して同年代の仲間と練習し、定期的に大会にも出場しました。初めて大会に出場したときのことは、鮮明に覚えています。普段と異なる会場の空気とクライミングウォールに集まる視線に緊張してしまい、全く実力を発揮できませんでした。不甲斐なさや悔しさから芽生えた「絶対見返してやる」という思いは、今でも練習の原動力になっています。

現在は、JSSCと近隣のジムでの練習に加え、自宅でのウェイトトレーニングにも力を入れています。限られた練習時間を最大限生かすため、練習でできなかった部分を振り返り、分析して次に生かすことを大切にしています。

クライミングは個人競技ですが、みんなで成長し合える競技でもあります。選手同士が登り方を

話し合ったり、誰が勝ってもみんなであたえる姿など、クライミングに根付いた「お互いをリスペクトし合う」文化に触れて、技術だけでなく精神的にも大きく成長することができました。

12月には、高校生クライマーの頂点を決める大会に出場します。昨年は予選で敗退してしまったので、今年こそは決勝に進出し、その先にある「国体出場」という夢に少しでも近づけるよう、これからも努力し続けます。



クライミングの魅力を
Instagramで発信中！
【yukari_10432】



ぼくの家族は、お父さんとお母さんと小学1、2年生の弟2人と、保育園に通っている妹の6人家族です。

ぼくのお父さんは、製造業のお手伝いをするコンサルタントの仕事をしています。お母さんは、建



ぼくの大好きなものは
家族とバスケ！

加藤 雄一さんご家族
紹介者 颯将さん(小学5年生)



設機械のシステムチェックをする仕事をしています。妹は歌ったりおどったりすることが好きで、よくアナと雪の女王の歌を歌っています。

ぼくはバスケが大好きで、弟2人もバスケが大好きです。小学4年生から大桑スカッシュというミニバスケットボールのチームに入っています。ぼくの目標は、大会で優勝することです。ぼくはそのために、自宅のバスケゴールで弟たちと自主練習をしています。時々お父さんも一緒に練習をしてくれます。

他にも、Bリーグの試合動画を見て、選手がどんなプレーをしているか研究しています。

新人戦が冬にあるので、たくさん練習をして試合で活躍したいです。

現在の会員は約10人。「文章が苦手でも感動を伝えやすい」「自分で育てた野菜や草花を描けるの

感じます。

絵手紙の特徴は、人に送るものであることではないでしょうか。感動を伝えるためによく観察して描かれたものには、上手い下手は関係ない「味」が生まれるように感じます。

手描きだから伝わる。伝わったときの喜びがある。そんな絵手紙について、楽しくのびのびと学んでいます。

主な活動は、野菜や果物、年賀状など、月ごとに決めたテーマに沿った作品づくりです。会員それぞれが決めた題材に合わせて、使う道具やはがきを考えるとところから始めています。



絵手紙にころをのせて

絵手紙サークル 自遊人
講師 平間 富紀子さん



が楽しい」など、感じる魅力はさまざま。制作に集中したり、おしゃべりを楽しんだり、それぞれのペースを大切にしています。活動に興味のある方は、気軽にご連絡ください。

絵手紙サークル 自遊人

活動日時：第2・4金曜日 13時30分～15時30分
活動場所：市民プラザかぞ
問合せ：野中 弘子さん (TEL0480・62・2206)



騎西城がピンクに染まる



10月の「ピンクリボン月間」にあわせて、15日から19日にかけて、郷土史料展示室（騎西城）をピンクにライトアップしました。乳がんの早期発見・治療のため、定期的な検診受診と月に1度の自己検診を心がけましょう。【市民カメラマン 興石 康男さん撮影】



グルメと楽しむジャンボこい



10月29日、加須はなさき公園で、加須グルメフェスティバルとジャンボこいのぼり虫干し見学会が、同時開催されました。虫干しでは、子ども大学かぞを受講する小学生が参加し、ジャンボこいのぼりのペイント補修などを行いました。【市民カメラマン 坂本 了さん撮影】



秋の運動会で絆深まる



9月から11月にかけて、市内の小中学校などで運動会が開催されました。10月30日には、加須平成中学校で第28回体育祭が行われ、カウボーイリレーや伝統の応援合戦など、校庭いっぱいに元気があふれていました。【市民カメラマン 坂本 一男さん撮影】



北川辺地域の一大イベント



10月29日、北川辺総合支所東側職員駐車場で、北川辺ふるさと秋まつりが開催されました。産業祭と健康福祉まつり、いきいき文化祭が一緒に行われ、会場には訪れた方の楽しい声が響きました。

【市民カメラマン 渋谷 都さん撮影】



今年も咲きました



9月下旬から10月にかけて、市内各所で市の花コスモスが見頃を迎えました。毎年一面にコスモスを咲かせる加須未来館近くの休耕田では、今年も多くの方が訪れ、観賞や写真撮影などを楽しんでいました。

野木町（栃木県）

TOWN-NOGIイルミネーション 2023



とき 令和6年1月31日(水)まで
日没後（17時前後）～24時
ところ JR野木駅前東西ロータリー
問合せ 野木町観光協会 産業振興課内（Tel0280・57・4153）

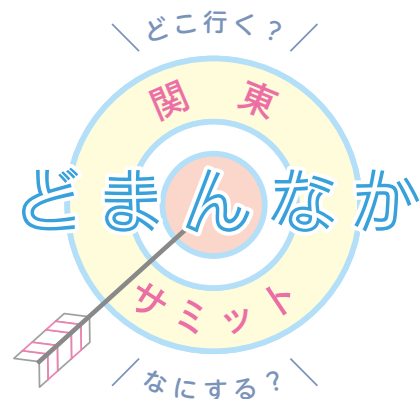
栃木市（栃木県）

光と音のページェント2023

光と音の共演、華やかで心温まるイルミネーションをお楽しみください。



とき 令和6年1月8日(祝・月)まで
17時～21時
ところ 東武新大平下駅東口・プラッツおおひら周辺
問合せ 光と音のページェント実行委員会事務局（Tel0282・43・9205）



板倉町（群馬県）

わたらせ自然館

展示室中央には大きなジオラマがあり、渡良瀬遊水地全体を分かりやすくご覧になれます。館内には、渡良瀬遊水地や板倉町の観光パンフレットがそろえてあり、学習などにもご利用いただけます。
ところ わたらせ自然館（板倉町海老瀬4663-1）
費用 無料
休館日 月・火曜日（祝日を除く）、祝日の翌日
問合せ 板倉町わたらせ自然館（Tel0276・82・1935）



小山市（栃木県）

第22回ハンドベル クリスマスコンサート



ところ 12月9日(土) 開演14時
ところ 小山市立文化センター 小ホール（小山市中央町1-1-1）
費用 無料
申込 不要
問合せ 小山市中央公民館（Tel0285・22・9562）

古河市（茨城県）

古河七福神めぐり

年の初めに幸福を願って七福神を巡拝する福めぐりです。徒歩7千歩、約2時間のコース（約3.5km）を自由に巡拝します。
とき 令和6年1月7日(日)
※受付9時～10時30分
※9時前の巡拝はご遠慮ください。
ところ 古河駅西口おまつり広場
費用 無料（押印台紙は200円）
問合せ （一社）古河市観光協会（Tel0280・23・1266）



きょうげ

G

古代蓮の里イルミネーション2023



とき 12月2日(土)～令和6年1月8日(祝・月) 16時30分～21時
ところ 古代蓮の里園内
古代蓮会館入館料 大人400円、小中学生200円、未就学児無料
※12月2日(土)から25日(月)は無休、平日は19時30分（受付19時）、土・日曜日は20時30分（受付20時）まで延長開館
問合せ 古代蓮会館（Tel048・559・0770）

はにゅう

H

第41回藍のまち羽生 さわやかマラソン大会



とき 令和6年3月10日(日)
※雨天決行
ところ 羽生市内10km周回コース
種目 10km、ハーフ（中高生参加不可）、親子1km（小学生と保護者）
費用 一般4,000円、中高校2,000円、親子2,500円
申込期限 令和6年1月8日(祝・月)
問合せ 羽生市体育館（Tel048・563・0150）

KAZO
HANYU
GYODA

HOKUSAI
TOWN INFO.

加須市・羽生市・行田市

休日・夜間の 救急診療

中田病院(元町) TEL 0480・61・3122
十善病院(愛宕) TEL 0480・61・2595

事前に電話で
確認の上、受診
してください。

夜間救急

18:00～翌朝9:00

とき	中田病院	十善病院
12/10 日	内 外 循	内
11 月	内 外	内
12 火	内 外	内 循
13 水	外	内
14 木	内 外	外
15 金	内 外	外
16 土	内 外	内
17 日	内 外	内
18 月	内 外	内
19 火	内 外	内 循
20 水	外	内
21 木	内 外	外
22 金	内 外	外
23 土	内 外	内
24 日	内 外	内
25 月	内 外	内
26 火	内 外	内 循
27 水	外	内
28 木	内 外	外
29 金	内 外	外
30 土	内 外	外
31 日	内 外	外
1/ 1 月	内 外	外
2 火	内 外	内
3 水	内 外	内
4 木	内 外	外
5 金	内 外	外
6 土	内 外	内

24時間365日対応

西山救急クリニック(北小浜)
TEL 0480・63・3111

休日診療

とき	小児科 9:00～12:00	加須市内 9:00～18:00	羽生市内 9:00～17:00
10 日	中田病院 0480・61・3122	中田病院 内 外	ひらの内科胃腸科 内 胃 048・560・1385
17 日	ともながこどもクリニック 0480・66・4150	十善病院 内 外	メディモ・羽生内科 内 ペ 048・580・5558
24 日	中田病院 0480・61・3122	中田病院 内 外	山田クリニック 内 脳外 048・561・0177
30 土	つのだ小児科医院 0480・61・2220		出井医院 内 048・561・0411
31 日	つのだ小児科医院 0480・61・2220	十善病院 内 外	富田脳外科クリニック 脳外 048・563・0050
1 月		中田病院 内 外	中原整形外科医院 整 048・561・0758
2 火	福島小児科医院 0480・65・2215	十善病院 内 外	なかむら皮膚科クリニック 皮 048・562・5454
3 水	中田病院 0480・61・3122	中田病院 内 外	中村レディースクリニック 産婦 048・562・3505

※小児科は、市内小児科専門医とそのスタッフの皆さんの協力のもと実施されています。
4月から10月までの祝日と、11月から翌年3月までの日曜日および祝日に実施しています。

インフォメーション

年末年始の診療

市ホームページまたはチラシでご確認ください。

チラシ

本庁舎、総合支所、加須保健センター、市民サービスセンター、
図書館 ※12月中旬配架予定



市内調剤薬局の輪番制

休日当番医の医療機関に隣接する調剤薬局に加えて、他の薬局も輪番で営業を実施しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



埼玉県の救急電話相談#7119(毎日24時間)

音声案内医療相談は、①小児の相談、②大人の相談、③医療機関案内を選択できます。ダイヤル回線・IP電話・北川辺地域でご利用の場合は、TEL 048・824・4199へ。

※小児救急電話相談#8000またはTEL 048・833・7911(北川辺地域)もご利用いただけます。



内 内科 胃 胃腸科 循 循環器科 外 外科 整 整形外科 脳 脳神経外科 皮 皮膚科 産 産婦人科 ペ ペインクリニック

保健だより

こころの健康相談

●公認心理師

とき 12月19日(火)
14時～16時

ところ 加須保健センター

定員 2人

費用 無料

申込方法 電話

申込期限 12月12日(火)

脂質異常症健康相談、歯科相談

とき 令和6年1月19日(金)
13時30分～15時30分

※歯科相談は14時から

ところ 加須保健センター

内容

①脂質異常症がテーマの個別保健相談・栄養相談

②歯科医師の相談、歯科衛生士の

歯みがき指導

定員 ①9人

②5人

費用 無料

申込方法 電話

申込期限 令和6年1月12日(金)

医師出前講座

「知って安心！認知症」

認知症は、誰もがかかる可能性のある病気です。正しい知識を持ち、早期発見・早期治療につなげましょう。

とき 令和6年1月31日(水)

13時30分～15時

ところ パストラルかぞ 展示室

定員 30人

費用 無料

申込方法 電話

申込期限 令和6年1月24日(水)

産後ケア

宿泊・日帰り利用施設の追加

宿泊や日帰りで、出産後の母さんと赤ちゃんのケアを行う施設が増えました。

利用施設

①スピカレディースクリニク

②山王クリニク

③ワイズレディースクリニク

④はやしだ産婦人科

⑤成田レディースクリニク

※③～⑤が追加された施設

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



問合せ すくすく子育て相談室

(Tel内線532)

年末年始の休日歯科診療 (急患対応)

診療受付時間 9時～12時

※必ず各医療機関に電話連絡し、保険証を持参してください。

とき	ところ
12月31日(日)	増田歯科クリニック 川口120-4 Tel 0480・66・0418
令和6年 1月1日 (祝・月)	三和歯科医院 三保1-25-7 Tel 0480・61・8033
1月2日(火)	鈴木歯科医院 睦町2-15-15 Tel 0480・61・1020
1月3日(水)	馬橋歯科医院 騎西31-4 Tel 0480・73・0158

問合せ 健康医療推進課

(Tel 0480・53・5020)

施設情報

加須未来館

Tel 0480・69・2160

Fax 0480・69・2161

●第5回星の写真を撮ろう

「星雲・星団を撮ろう！」

※雨天時はデジタル写真講座

とき 令和6年1月6日(土)

19時～21時

定員 10人

※高校生以下は保護者同伴

費用 無料

申込期限 12月17日(日)必着

※申込時に学年、カメラの種類を記入

●第6回特別天体イベント

「月面Xを撮ろう！」

※雨天時は中止

とき 令和6年1月18日(木)

18時30分～21時

費用 無料

申込期限 令和6年1月4日(木)必着

※申込時に学年を記入

※高校生以下は保護者同伴

●ふれあい料理講座

「手作り味噌（樽付き）」

とき 令和6年1月13日(土)

10時～12時頃

対象 18歳以上

定員 15人

費用 4,200円

申込期限 12月25日(月)必着

●ふれあい料理講座

「すみつきかりと花寿司」

とき 令和6年1月20日(土)

9時30分～12時頃

対象 18歳以上

定員 15人

費用 700円

申込期限 令和6年1月5日(金)必着

着

【共通事項】

申込方法 はがきまたはFAXに

①⑤を記入

①講座名②郵便番号③住所④氏名

(フリガナ)⑤電話番号、FAX

番号

宛先 〒347-0002

加須市外野350-1

●新春子ども広場

内容 餅つき体験、工作教室

(凧)、南京玉すだれ実演、大正

琴演奏、プラネタリウム、農産物

直売所の大サービス

とき 令和6年1月7日(日)

10時～16時頃

いなほの湯

Tel 0480・63・1126

●年始営業は1月3日(水)から

・くじ付きティッシュプレセント

9時30分、14時、18時の3回

・福袋販売

11時、16時の2回

1個5千円(1人1個限り)

・替り湯

●新春くじ引き

令和6年1月4日(木)

1回500円(1人1回限り)

●食事入館2時間まで無料

日替わりランチ、定食や麺類などお楽しみください。

●食事セット

(入館料込み)千円

毎月第1月曜日の昼食

●スタンプリ2倍デー

毎月26日と第2月曜日

●タ市「採れたて野菜販売」

とき 12月10日(日)

14時から

田ヶ谷総合センター

Tel 0480・73・2501

●エクササイズ教室

とき 令和6年1月13日・27日、

2月10日・24日(各土曜日)

13時～14時30分

定員 10人

費用 無料

申込方法 電話または窓口

申込開始 12月8日(金)

持ち物 ヨガマット、エクササイズボール(直径26cmくらい)、ストレッチポール(長さ1mくらい)、5本指靴下(素足でも可)、飲み物

北川辺ライスパーク

Tel 0280・62・4349

●そば&うどん打ち体験(中級)

とき 12月17日(日)

9時～13時

内容 加須産のそばを使い、そば

挽きから体験します。そばとうど

んを打ち、できたそばとうどんの

他、自宅で4人前のそばが打てる

材料付き。

定員 8人

費用 2千円

申込方法 電話または窓口
申込期限 12月13日(水)

道の駅かぞわたらせ

Tel 0280・62・5555

●お食事処 さくら食堂

さくら食堂は、加須手打うどん

会の会員です。寒い季節に温かい

加須手打ちうどんをご賞味くださ

い。

大晦日には、本格手打ちの二八

そば(生麺・1人前税込350

円)をご用意していますので、年

越しそばにご利用ください。

●元日に展望デッキを開放

初日の出に合わせて、元日3時

から展望デッキを開放します。

また、4時ごろから、豚汁(限

定100食)を無料で配布しま

す。ぜひ、お越しください。



各庁舎案内 電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

加須市役所（本庁舎） Tel0480・62・1111 〒347-8501加須市三保2-1-1
 騎西総合支所 Tel0480・73・1111 〒347-0192加須市騎西36-1
 北川辺総合支所 Tel0280・62・2111 〒349-1292加須市麦倉1481-1
 大利根総合支所 Tel0480・72・1111 〒349-1193加須市北下新井1679-1

道の駅重謡のふる里おおとね

Tel 0480・72・2111

●今年も1年ありがとう！

歳末感謝セール開催

今年も1年間の感謝を込めて、12月24日(日)から31日(日)まで歳末感謝セールを開催します。家庭用に生麺パックのそばや加須名物のうどん、のし餅、箱入りみかん、地元のお酒を使い国際コンクールで受賞した日本酒「加須の舞」など、お正月に欲しい品々の予約も承っています。どうぞお早めにご注文ください。

●大利根産いちごシーズン到来

いよいよ待望の「大利根産いちご」の販売が始まります。生産者の皆さんが丹精込めて育てた、甘くて新鮮ないちご。家庭用はもちろん、年末年始の贈答用にもぴったりです。入荷情報などはSNSで随時お知らせします。電話での問い合わせも気軽にご利用ください。



お知らせ

納期限に注意

12月25日(月)が納期限の税・料金は次のとおりです。納期限内に納付してください。

●固定資産税・都市計画税(3期)

●国民健康保険税(6期)

●介護保険料(6期)

●後期高齢者医療保険料(6期)

問合せ 加収納課(Tel内線129)

市税の納期限内納付にご協力を

市税は行政サービスの大切な財源であり、納期限までに自主的に納めていただくものです。

市税を滞納すると本来納めるべき市税のほかに延滞金が増算されます。また、滞納したままの状態が続くと、税負担の公平性を確保するために差し押さえなどにより強制的に徴収することとなります。

特別の事情により、市税および国民健康保険税を一時に納付できないと認められるときは、申請により1年に限り納税が猶予される場合があります。

●納税相談

とき 月・金曜日(祝日を除く)

・日曜日

8時30分～17時15分

※日曜日は17時まで

問合せ 加収納課(Tel内線129)

コンビニで住民票の写しなどが取得できます

マイナンバーカードを持っていれば、マルチコピー機のある全国のコンビニなどで各種証明書が取得できます。

利用可能時間 6時30分～23時
 利用可能店舗 全国のセブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート、イオンリテールなど

取得できる証明書

住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税(非課税)証明書(各150円)

※マイナンバー「通知カード」や加須市民カード(印鑑登録証)では利用できません。

※4桁の暗証番号(利用者用電子証明書)が必要となります。

問合せ 加市民課(Tel内線113)

日曜窓口をご利用ください

・本庁舎(市民課・税務課・収納課)

・各総合支所(市民税務担当)

・市民サービスセンター(加須・不動岡・三保・礼羽・大桑・水深・樋遣川・志多見・大越コミュニティセンター、田ヶ谷総合センター)

業務時間 8時30分～17時

※12月31日(日)を除く

取扱業務 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍・除籍などの謄抄本、市税関係の各種証明書

※各窓口では、マイナンバーカードや運転免許証などで、本人確認しています。

※印鑑登録証明書が必要な場合は、必ず印鑑登録証(加須市民カード)をお持ちください。

問合せ 加市民課(Tel内線113)

●市民税務担当(Tel内線113)

●市民税務担当

(Tel 0280・61・1201)

●市民税務担当

(Tel 0480・72・1316)

新型コロナウイルス接種

接種は令和6年3月31日まで、
無料で実施しています。

接種券 市ホームページから申請してください。



問合せ 健康医療推進課

(Tel 0480・53・5020)

ジェネリック医薬品を選びましょう

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に、新薬と同じ有効成分で製造した低価格な薬です。品質・有効性・安全性は新薬と同等であると国が認めています。

ジェネリック医薬品に切り替えることで、自身の負担額を軽減するだけでなく、国全体の医療費の抑制にもつながります。特に、医療費が高額になりやすい75歳以上の方にはお勧めです。

国保年金課または各総合支所市民税務担当では、保険証やお薬手帳に貼って使用できる「ジェネリック医薬品希望シール」を配布しています。

問合せ 国保年金課

(Tel 内線 152・153)

市民税務担当 (Tel 内線 115)

市民税務担当

(Tel 0280・61・1203)

市民税務担当

(Tel 0480・72・1325)

ねんきんサテライト加須 (熊谷年金事務所 加須分室)

受付時間 8時30分～17時15分

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

ところ 本庁舎2階

業務内容

・年金相談、年金請求などの手続き

・厚生年金保険、国民年金関係の届書などの受付や相談

※年金相談は、事前予約をお願いします。

予約受付専用電話 (ナビダイヤル)

Tel 0570・05・4890

※050で始まる電話からは、

Tel 03・6631・7521へ

問合せ ねんきんサテライト加須

(Tel 0480・62・8061)

熊谷年金事務所

(Tel 048・522・5012)

重度心身障害者医療費の助成

重度の心身障がい者（児）が病院などで診療を受けた場合に、医療費の一部負担金を助成します。

※すでに受給資格がある方は、再度の登録申請は不要です。

対象 ①身体障害者手帳1～3級の方

②療育手帳○A・A・Bの方

③精神障害者保健福祉手帳1級の方（国民健康保険または社会保険加入の方は、精神病床の入院費は対象外）

④65歳以上で後期高齢者医療制度による障害認定を受けた方（65歳未満で後期高齢者医療制度などの障害認定に該当する状態にある場合）

※次に該当する方は除く

・平成27年1月1日以降に、対象となる障害者手帳の交付を受け、その手帳に記載された交付年月日現在で65歳以上の方

・生活保護を受けている方または中国残留邦人などの認定を受けている方

所得制限 毎年9月に所得審査し、本人の所得が基準額を超えた場合、その年の10月1日～翌年9

月30日の医療費は助成の対象外となります。

問合せ 障がい者福祉課

(Tel 内線 179)

福祉健康担当 (Tel 内線 134)

福祉健康担当

(Tel 0280・61・1204)

福祉健康担当

(Tel 0480・72・1317)

自治会に加入しましょう

自治会は、地域に住む住民同士が助け合い、協力し合って住みよい地域社会をつくっていくことを目的として、環境美化活動や防災・防犯活動のほか、地域独自の祭りやレクリエーションなどの行事を行っています。

ぜひ皆さんも自治会に加入し、地域の活動に参加、協力しましょう。

問合せ 市民協働推進課

(Tel 内線 346)

市有地公売
(一般競争入札公売)

対象

① 外記新田347-1他2筆

・最低売払価格

1762万2177円

・面積 2457・08㎡

② 礼羽435-1

・最低売払価格

537万5440円

・面積 162・40㎡

③ 旗井1-30-6他1筆

・最低売払価格

447万6857円

・面積 120・67㎡

申込期限 12月22日(金)

※土・日曜日を除く

入札 令和6年1月26日(金)

※受け付けは10時から

※申込方法など詳細は、

市ホームページをご

覧ください。

問合せ 加管理契約課

(Tel内線393)



活用しています！
宝くじ助成事業

加須市油井ヶ島区自治会では、

(一財)自治総合センターが実施

しているコミュニティ助成事業に

よる宝くじの助成金を活用し、子

ども神輿を整備しました。

コミュニティ助成事業は、コミュ

ニティ活動の促進と健全な発展を

図り、宝くじの社会貢献広報を目

的としています。



整備した備品



問合せ 加市民協働推進課

(Tel内線349)

人権啓発展

12月4日から10日は「人権尊重

社会をめざす県民運動強調週間」

です。運動の理念である「すべて

の県民がお互いの人権を尊重しな

がら共に生きる社会」を実現する

ため、人権啓発展を開催します。

とき 12月1日(金)～25日(月)

※各会場の開庁日に合わせた開催

ところ 本庁舎市民ギャラリー、

騎西総合支所、北川辺総合支所、

大利根総合支所、田ヶ谷総合セン

ター

内容 人権啓発パネル・人権折鶴

の展示、市内小中学生作成の人権

標語・人権ポスターの展示、人権

啓発品などの配布

問合せ 加人権・男女共同参画課

(Tel内線341)

在宅ワーカー育成セミナー
(WEBセミナー)入門コース

とき 令和6年1月15日(月)

10時～12時

内容 在宅ワークを始めるための

基礎知識や心構えなど

※希望者には、12時から13時まで

グループ相談会も実施

対象 在宅ワークに興味のある女

性

定員 WEB100人(サテライ

ト会場30人)

申込方法 ホームペー

ジまたは電話

問合せ 埼玉県女性キャリアセン

ター

(Tel0120・954・510)



©埼玉県消費生活課

加須市暮らし応援アプリ
「かぞつぷ」の終了

「かぞつぷ」は、12月末をもって終了します。アプリ内「ごみ収集日の通知機能」などは、市公式LINEをご利用ください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



問合せ 加シティプロモーション課 (TEL内線313)

河川などの異常水質事故防止にご協力を

河川や水路に油や薬品などが流れ、魚が死んだり、水道水や農業用水の取水に影響が出る異常水質事故が多く発生しています。

年末の大掃除などの際に、不要な塗料や油、農薬などの取り扱いが十分にご注意いただき、決して河川や水路、側溝に流さないようお願いいたします。

事故対応の費用は、事故原因者の負担となります。

速やかに埼玉県東部環境管理事務所または環境政策課にご連絡ください。

問合せ 埼玉県東部環境管理事務所

所 (TEL 0480・34・4011)
加環境政策課 (TEL内線232)

消防出初式

消防機関、消防関係者の士気高揚を目的とし、新春恒例の消防出初式を挙行します。加須鷹組合による纏振りやはしご乗りのほか、加須消防署によるはしご車からの放水を披露します。

とき 令和6年1月5日(金)

10時から

※雨天中止

ところ パストラルかぞ 駐車場

問合せ 加危機管理防災課 (TEL内線257)

大利根東地区防災訓練
(地震想定)

地震を想定し、徒歩で避難する避難誘導訓練や、初期消火訓練、応急救護訓練、AED取り扱い訓練、煙体験などの防災活動に必要な技術を習得し地域防災力の向上を図ります。

とき 12月10日(日) 8時30分から

※雨天決行

ところ 大利根東小学校 体育館

および校庭

対象 大利根東地区(新川通上・新川通下・外記新田・中渡・堀北1区・堀北2区・堀南1区・堀南2区・堀南3区・東ヶ丘・渡沼・大利根ハイツ・リビエルコート)にお住まいの方

問合せ 大地域振興課

(TEL 0480・72・1319)

ジャンボタニシの被害を防ぎましょう

毎年田植え時期に、大利根地域の一部で、ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)による苗害や、水路に産卵跡が確認されていますので、来年の稲作に向け、防除対策をしましょう。

●ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)の防除対策

- ・水路からの進入を防ぐため、取り入れ口に金網を張る。
- ・卵(赤色)は、水中に落とす。
- ・冬期にトラクターで耕運し貝を破碎するなど、冬眠中の貝を土から出す。

・防除するときは、ゴム手袋などを使用し適正に処理する。

問合せ 大農政建設課

(TEL 0480・72・1321)

6次産業化商品の研究開発費や設備購入費を補助

農業者の方などが市内で生産した農産物を活用し、商品の加工、販売まで一貫して取り組む場合の費用の2分の1を補助します。

※事前に事業内容をご相談の上、必ず事業着手前に申請してください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



問合せ 加産業振興課 (TEL内線252)

展示会商談会などの出展費用を補助

市内に事業所を有する事業者が、展示商談会や観光イベントに出展・出店した場合に、市が経費の2分の1を補助します。

※事前に出展内容をご相談の上、必ず出展前に申請してください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



問合せ 加産業振興課 (TEL内線252)

介護マークを貸し出し

公共トイレなどの使用を補助するとき、男性介護者が女性用下着を購入するときなどに、介護中であることをお知らせするマークです。

費用 無料



問合せ 加高齢介護課

(Tel内線158)

●福祉健康担当 (Tel内線132)

●福祉健康担当

(Tel 0280・61・1204)

●福祉健康担当

(Tel 0480・72・1317)

緊急通報機器の貸し出し

ボタンを押すと、コールセンターを通じて救急車を呼ぶことができる緊急通報機器を無料で貸し出しています。

対象 市内に住所を有し、次の①から③までの全てに該当するおおよね65歳以上の方
① 次のいずれかに該当する在宅の方

- ・ひとり暮らし
- ・寝たきりなどの高齢者を含む

高齢者のみの世帯の方

- ・身体障がい者のみの世帯の方
- ・同居している方の就労などにより、おおよね1日8時間以上かつ週5日以上、前記いずれかに準ずる状態にある方

② 身体上の慢性的な疾患などで、日常生活に常時注意が必要な方

③ 自宅に固定電話がある方

費用 無料

問合せ 加高齢介護課

(Tel内線158)

●福祉健康担当 (Tel内線132)

●福祉健康担当

(Tel 0280・61・1204)

●福祉健康担当

(Tel 0480・72・1317)

発達障害者就労支援センター (ジョブセンター)

県では、発達障害に特化し、就労相談から職業能力評価、就労訓練、就職活動支援、職場定着までを支援しています。

ところ ジョブセンター熊谷(熊谷市桜木町1-137サンライズ桜木・堀口第二ビル 4・5階)

対象 医師の診断や障害者手帳の有無に関わらず、発達障害の特性を持ち、その自覚がある方で企業

などへの一般就労(障害者雇用枠での就労を含む)を希望している方

※障害福祉サービスの就労移行支援を利用して訓練を受ける際には、市による障害福祉サービス

の受給決定が必要です。

問合せ ジョブセンター熊谷

(Tel 048・501・8917)

水道管の凍結に注意

寒い日が続くと、水道管や蛇口が凍結しやすくなります。凍結すると水が出なくなるだけでなく、水道管が破損し、水道料金や修理代金など高額な費用がかかります。水道管を寒さから守りましょう。

●こんなときは特に注意

- ・外気温がマイナス4℃以下
- ・家を留守にするなど、長期間水道を使用しない。
- ・水道管が建物の外壁際などに露出している。

●凍結を防ぐには

- ・露出している水道管や蛇口に防寒材や布などを巻き付け、ビニールテープなどで固定する。
- ・蛇口から鉛筆の芯くらいの水を

出しておく。

●凍結してしまったら

- ・自然に溶けるのを待つか、タオルなどを巻き付けて、ぬるま湯をゆっくりとかける。

※熱湯をかけると、水道管が破裂する恐れがあります。

●水道管が破裂してしまったら

- ・水道メーターボックスの中にある元栓(止水栓)を閉め、加須市指定給水装置工事業者に修理を依頼する。

※指定給水装置工事

業者は、市ホームページをご覧ください。

問合せ 水道課

(Tel 0480・65・5222)



年賀はがきの販売

とき 8時30分～17時15分
※土・日曜日、祝日を除く

販売場所 会計課

種類 無地(インクジェット紙)、デイズニール年賀(インクジェット紙)

※在庫がなくなり次第販売終了

問合せ 加会計課(Tel内線131)

就学援助入学準備金

就学援助の要件に該当する方で、令和6年4月に市内公立中学校に入学予定のお子さんの保護者に、ランドセル・制服など入学に必要なものを購入する費用を入学準備金として支給します。

※小学6年生の保護者で、令和5年度就学援助費を受給している方は、申請は不要です。

支給額

・新小学1年生 54060円
・新中学1年生 63000円

申込期間 令和6年1月4日(木)～3月29日(金)

※申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



問合せ 加学校教育課

(TEL内線363)

いっ厚意ありがとうございます

●感染症予防のために

・松本 弘様

MIOX溶液 400ℓ

ボートレース戸田

(埼玉県都市ボートレース企業団)

とき 12月2日(土)～5日(火)

12月16日(土)～20日(水)

12月28日(木)～31日(日)

※加須市は、埼玉県都市ボートレース企業団に加盟し、配分金をさまざまに事業に活用しています。



シルバー人材センター 入会説明会

●加須・騎西地域

とき ①12月15日(金)

②令和6年1月19日(金)

10時～11時30分

ところ 本部(加須)・騎西各事務所

●北川辺・大利根地域

とき ①12月18日(月)

②令和6年1月22日(月)

10時～11時30分

ところ 北川辺・大利根各事務所

【共通事項】

対象 健康で働く意欲のある60歳以上の市内在住の方

※参加希望者は、事前にお電話ください。

問合せ シルバー人材センター

(TEL0480・62・6490)

看護師などの届出制度 「とどけるん」

保健師・助産師・看護師・准看護師の資格をお持ちで、就業していない方は、埼玉県ナースセンターへの届出が必要です。

届出方法 オンライン

届出支援システム「とどけるん」または電話

問合せ 埼玉県ナースセンター

(TEL048・620・7339)



募集

スマホ申告講座

とき 12月20日(水)

①10時～12時

②13時30分～15時30分

ところ パストラルかぞ

研修室1

内容 税務署職員によるスマートフォンでの確定申告(e-Tax)

講座

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 各25人

費用 無料

申込方法 電話

申込期限 12月15日(金)

問合せ 税務課 (TEL内線128)

さくら市への 姉妹都市・ほつこり訪問ツアー

とき 令和6年2月8日(木)

集合9時

解散16時30分(予定)

集合場所 パストラルかぞ 駐車場

目的地 栃木県さくら市内

交通手段 バス(借上げ)

対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方

定員 20人

※応募者多数の場合は抽選

費用 4千円

申込方法 電話

申込期間 12月18日(月)～25日(月)

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

い。



問合せ 加総務課 (TEL内線333)

子ども食堂・
フードパントリー支援

「子ども食堂」や、ひとり親世帯などへ食品提供する「フードパントリー」は、ボランティアで活動している団体です。

その活動を支援するため、食料品、飲料、調味料など（賞味期限1カ月以上のもので、生もの・野菜・冷凍食品・アルコールを除く）の寄贈を受け付けます。

受付期間 令和6年1月9日（火）～12日（金）

8時30分～17時

受付場所 子育て支援課、各総合支所福祉健康担当

問合せ 子育て支援課

（TEL内線167）

第63回加須市美術展 展覧作品

とき 令和6年2月9日（金）～11日（祝・日） 9時30分～17時

※11日は15時まで

ところ 市民プラザかぞ 多目的ホール、301会議室

対象 市内在住・在勤・在学する高校生以上の方、活動の拠点を加須市内に置く方、加須市美術連盟会員

出品種目 絵画・彫刻・書・写真・陶芸

出品点数 各部門1人1点

※複数部門への出品可

出品料（1部門につき）

一般：1500円

学生：500円

加須市美術連盟会員：無料

申込方法 出品申込書に必要事項を記入し、生涯学習課へ提出

申込期限 令和6年1月10日（水）

※FAX可

（FAX 0480・62・2221）

※郵送は当日消印有効

問合せ 生涯学習課

（TEL 0480・62・1223）

絵本読み聞かせ講座

とき 令和6年2月2日（金）・16日（金） 13時30分～15時30分

ところ 加須図書館

対象 絵本の読み聞かせ、または図書館のおはなし会に興味がある方で、両日とも参加できる方

定員 12人

申込方法 電話または来館

申込開始 12月25日（月）

問合せ 加須図書館

（TEL 0480・61・8200）

後期スポーツライミング教室

とき 令和6年1月13日から3月16日までの各土曜日（全10回） 10時～12時

ところ 加須市民体育館 加須こ

いのぼりクライミングウオール

対象 一般：市内在住・在勤・在学の方（高校生以上）

ジュニア：市内在住・在学の小学1年生～中学3年生

※市外在住者も受け付けますが、キャンセル待ちとなります。

定員 一般：6人

ジュニア：18人

費用 一般：2千円

ジュニア：千円

申込方法 電子申請・届出サービスからの申し込み

申込期間 12月4日（月）9時～17日（日）21時

問合せ スポーツ振興課

（TEL 0480・62・6123）



加須警察署だより

昨年を上回る交通死亡事故が発生

加須警察署管内では、今年に入ってから県内で2番目に多い6人（9月末現在）の方が、交通死亡事故で亡くなっています。

運転する方は

- ・夕暮れ時は、早めにライトを点けましょう。運転者にとっても、歩行者にとっても、互いに発見しやすくなります。
- ・ライトは、原則上向きにしましょう。

歩行者は

- ・明るい色の服を着て、反射材を身に付けましょう。
- ・道路の横断は、安全確認し、横断歩道を渡りましょう。

問合せ 加須警察署（TEL 0480・62・0110）

市内の交通事故・犯罪発生件数（1月～10月）

交通事故発生件数

2,162件（前年比+74件）

犯罪発生件数

563件（前年比+84件）

加須市スポーツ協会優秀選手賞

対象 市内在住・在勤で、日本スポーツ協会および埼玉県スポーツ協会の加盟種目において、令和5年中に、県大会1位、関東大会入賞、予選会を経て全国大会出場、予選会を経ないで全国大会に出場し入賞などのいずれかに該当する個人または団体

※選考委員会で審議の上、受賞者を決定します。

提出期限 令和6年1月12日(金)

提出方法 報告書に必要事項を記入し、加須市スポーツ協会事務局へ提出

問合せ 加須市スポーツ協会事務局

加須市民体育館

(Tel 0480・62・6123)

ふじアリーナ

(Tel 0480・73・7610)

みのり

(Tel 0280・62・1710)

大利根文化体育館

(Tel 0480・72・1323)

第11回加須ふじの里駅伝大会

とき 令和6年3月10日(日)

※雨天決行

会場 ふじアリーナ周辺

部門

①小学生男女

1・8 km×5人

②中学生男女

3・0 km×5人

③一般男女

3・0 km×5人

費用 1チーム5千円

申込期間 令和6年1月4日(木)～31日(水)

※申込方法など、詳しく

くは市ホームページ

をご覧ください。

問合せ ふじアリーナ

(Tel 0480・73・7610)



自衛官

●受験資格

・自衛官候補生

18歳以上33歳未満

・陸上自衛隊高等工科学学校生徒

男子中卒17歳未満

●受付期限

・自衛官候補生

令和6年1月19日(金)

・陸上自衛隊高等工科学学校生徒

一般：令和6年1月5日(金)

●試験日

・自衛官候補生

令和6年1月28日(日)・29日(月)のうち1日

・陸上自衛隊高等工科学学校生徒

一般：令和6年1月13日(土)・14日(日)のうち1日

※詳しくは、自衛隊

ホームページをご覧ください。

問合せ 熊谷地域事務所

(Tel 048・522・4855)



お詫びと訂正

広報かぞ11月号に誤りがありました。お詫びして、訂正します。

●5ページ

(加須消防署長に聞く)

(誤) 133・3㎡

(正) 133・3㎢

人権コラム 12月4日から10日までは「人権週間」

国連では、世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定めています。法務省の人権擁護機関では、この「人権デー」を最終日とする1週間を人権週間と定め、啓発活動を行っています。

あらゆる人が、誰にも侵されることのない人間としての権利を生まれながらに持っています。自分の人権も、相手の人権も、尊重される社会について、この機会に意識を向けてみてはいかがでしょうか。

問合せ 人権・男女共同参画課 (Tel内線341)

緊急水道工事連絡先

■ 平日(8時30分～17時15分)

水道課 Tel 0480・65・5222

■ 土・日曜日、祝日および夜間

加須久下浄水場 Tel 0480・65・5222

騎西第二浄水場 Tel 0480・73・5240

北川辺中央浄水場 Tel 0280・62・2292

大利根第二浄水場 Tel 0480・72・2121

水道水の漏水に注意!! 水道メーター(パイロット)の確認をしましょう

ニヨニヨ paper CLIP



わち れおん
和知 礼恩くん
🎂2023.2.14

毎日癒しをありがとう♡
これからも元気にすくす
く育ってね！大好きだよ
♡



てん ま
辻本 天馬くん
🎂2022.9.11

家族のムードメーカー天
馬！これからも楽しく過
ごそうね♪



てらしま あおと
寺島 蒼翔くん
🎂2023.1.29

すくすく元気に育って
くれてありがとう！みんな
あおとが大好きだよ！



さ な
細田 紗夏ちゃん
🎂2023.8.6

産まれてきてくれてあり
がとう！すくすく元気に
育ってね！

Recruitment
お子さんの写真を募集しています。

(対 象) 市内在住の0～3歳のお子さん
(応募方法) シティプロモーション課へメールまたは電話
promotion@city.kazo.lg.jp ☎0480・62・1111(代表)



知りたい情報 きっとみつかる
Official
加須市ソーシャルメディア



Facebook

@City.Kazo
市のイベント情報や
話題を発信中！



Instagram

@city.kazo
市の魅力的な風景を
発信中！



X (Twitter)

@kazocity_PR
市の情報や話題を
投稿中！



LINE

@kazocity
LINEで市の魅力的な
情報を発信中！



11月1日現在の人口

総人口 112,159人(+85) 世帯数 50,333世帯(+120)
男 56,447人(+71) 女 55,712人(+14)

Instagram



イチオシ投稿



#かぞくる



@hiroya.kobayashi_official \未来館の朝焼けと秋桜/
#埼玉県 #加須市 #加須 #kazocity #かぞくる
#加須未来館 #未来館
#休耕田 #秋桜 #市の花 #コスモス
#朝焼け

投稿については市ホームページをご確認ください

